



新年の挨拶

新年あけましておめでとうございます
区民の皆様方におかれましては、輝かしい新年を壮健にて迎えられたこととお慶び申し上げます。この一年が皆様にとって希望に満ちたものでありますことを心より祈念申し上げます。

昨年の4月に区長会長を拝命し、一年間、微力でも何とか指導ご協力をいただきながら、円滑にひとつひとつ事業が実施できるよう努めていかなければと思っておりましたが、既に正体不明の禍が福井県にも広がってきていたため、4月と5月の定例会の開催ができないう状況になり、その後検討の結果、敬老会も中止することとなりました。心苦しくもあり大変残念でなりません。2020年が終わって今日まで、ほとんどの行事を開催することができませんでした。区民の皆様には、深いご理解を賜り誠にありがとうございました。

新型コロナウイルスによってこれまで日常が大きく変わるとは思いませんでしたが、今やマスクは手放せないものになり、人とモノが集まる「密」が避けられ、暮らしや環境に対する価値を変えざるを得ない状況になっています。ウイズコロナの社会がこの先いつまで続くのか今のところ分かり

その3

ふるさとのみ仏を訪ねて ⑬

元光寺の薬師如来坐像 (若狭区 法雲寺)

薬師堂の隣にある法雲寺へと足を運びます。平成九年に新築された本堂は威風堂々と村の高台にあります。その寺の背後にある、整備された墓地に眼が留まりました。その一面に無縁仏の一群があり、家型式の風変わりな墓石は「鉄アンモン」「鑄物師」の墓や」と古老は語ってくださいました。今から五、六〇年ほど前の頃のこと、九州、出雲方面から鑄物師が西の浦に渡り住み「製鉄業」がおこなわれていたとのことでした。

神社の左側の「王塚古墳」周辺に今も吹き滓(鉄を鑄た滓)がごろごろと露呈しています。(村の移住とかかわる説もあり)案内をしてくださった民家には当時の作品といわれる精巧な口ウソク立が保管されてもいました。当時の様子が彷彿といたします。



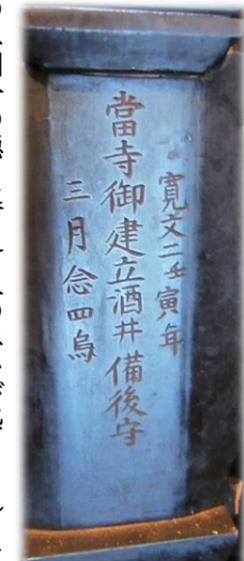
忠朝公御位牌表面

本堂の位牌堂に案内して頂きました。正面上段に『損館 用運院殿独立葉山大居士』との位牌が祀りされています。酒井備後守忠朝公の御位牌です。

酒井忠朝公は、小浜藩主酒井讃岐守忠勝の嫡男として生まれ衆に優れた才知の人で将来が囑望されていましたが故あって勘当の身となり(諸説あり)この地に幾年か住まわれました。後に安房の国(千葉県)で勘当の解けぬまま不運の生涯を閉じておられます。

椎村神社の参道の右手の道を辿ると台地があり忠朝公の蟄居跡といわれている所があります。当時はすでに、村は東浦に移り神社だけの寂しい処でしたが、対岸に見えるお城の天守閣が郷愁を誘ったことでしょうか。『忠朝さんはなあいつもお城に眼をやっては涙を流されていたそう』と語ってくださった古老の言葉が今も心に残っています。

忠朝公は常に神仏の信仰が厚く神社堂宇の改修、再建に尽くされ里人たちと暖かい交流がなされていたことが偲ばれます。毎年五月五日の王の舞いの祭礼には、お旅をされる御輿に酒井家の定紋がしるされて、ありし日の忠朝公の徳を慕う村人の思いが感じられます。



忠朝公御位牌裏面

この若狭集落は伝承文化の宝庫の地ではないかと思えます。他所から嫁いで来た私にとって古老の語られたお話の数々は、とても魅力的でした。文献の少ない中で、今に忘れ去られようとしているときに、教えを頂いたことを心から感謝しています。薬師如来は衆生の悩み、病氣平癒を本願とされる仏様で、ともすると現世利益を望みますが、信心のゆかしさは無私の祈り、祈念ではないでしょうか。慈悲深い御仏のこの里に幸多かれとお祈りいたします。

若狭の語り部 倉谷 千恵子

【2月の行事予定】

- 3日(水) 定例区長会
- 10日(水) 新区長会
- 18日(木) 元気ハツラツ教室
- 19日(金) 定例民生委員協議会

【2月の休館日】

- 1日(月)
- 8日(月)
- 11日(木) 建国記念の日
- 15日(月)
- 21日(日) 家庭の日
- 22日(月)
- 23日(火) 天皇記念日

恒例の市連婦主催『婦人のつどい』は、コロナ

感染防止のため中止となりました。

代わりに、2月6日(土)7日(日)13時30分~14時30分にチャンネルOで講演会のテレビ放映をします。『ぼけますから、よろしくお願ひします』の映画で有名な、信友直子さんの講演で、テーマは「認知症が私達家族にくれたギフト」です。録画して、後日ゆっくりご覧になるもいいかも…



ません。今までの当たり前が当たり前でなくなっている中で、できることを考えていかないと止まったままになってしまふと感じます。

例えば、直接会えないし集まれなために仕事や教育、飲み会にいろいろな場面でリモートが身近になりました。どこにいても顔を見ながら話せるので、会議もできるし授業も受けられる。離れているのにまるで会っているような場所に縛られない自由で新しい価値観です。この機にリモートワークが広がってどこにいても働ける環境が整い、休日は密を避けて楽しもうとする人が増えると、都市部から地方への動きが大きくなって、豊かな自然環境と地方の暮らしがより見直される今が、内外海に人を呼び込む好機かもしれません。

経験したことがなく迷い戸惑った一年を振り返り、今年も現状を前提にしつつ、できることをしていきたいと思えます。コロナ禍の一日も早い終息、そして内外海の皆様のご健勝と安心安全な暮らしを願って新年のご挨拶とさせていただきます。



内外海地区区長 野村 和司

新成人おめでとう!!



1月10日(日)小浜市文化会館では成人式が開催されました。コロナ禍のため、今年は浜中学校下と二中学校下の2回に分けて式典が開催され、例年行われる新成人によるアトラクションや保護者、来賓の観覧は無くなりました。新成人の参加対象者数(12月20日現在)297名のうち、219名が参加、内外海地区からは11名が出席し、新成人の決意を新たにしました。夢と希望を胸に前進し、ご活躍されますように!

- それでは、晴れて大人の仲間入りをされた14名の皆さんのお名前をご紹介します。
- 日山 津奈美、浦谷 章寛
 - 領家 和香、瀬川 悠斗
 - 井上 亮、森松 快星
 - 奥城 雄士、西川 辰昌
 - 高鳥 秀太、野村 健斗
 - 山下 莉穂、田中 初香
 - 熊谷 茜、山下 涼馬
- (敬称略、順不同)
小浜市成人式対象者名簿より



客席はソーシャルディスタンス

誓いのこぼれ...

成人式第一部参加の新成人を代表して、『誓いのことば』を述べられたのは、甲ヶ崎区の森松快星さんでした。内容は、今日この日を迎えられるお礼と、ここまで育てて下さった家族、先生方、地域の方々への深い感謝のこぼれに始まり、新型コロナウイルスによる生活の変化と困難。大学生活ではオンラインによる遠隔授業に苦勞していること。

それから、世界中の人々に勇気と希望を与えた元プロバスケットボール選手のコービー・ブライアン選手の生き方、周りに惑わされずひたすら努力を続け強大な敵にも決して折れずに戦い続ける強い精神力をマンバメンタリティといい、自分もこれから生きていく中でどんなことがあっても一生懸命努力し、マンバメンタリティをもって生きていきたい、ということ。そして、これまで支えて下さった方々に感謝し責任と自覚を持ち、成長し、立派な大人になることを決意し誓いの言葉とさせてください。



内外海地区子ども会 カルタ交流会



1月16日(土)久須夜交流センターで開催され、内外海小の児童17名が参加しました。

今年度は、新型コロナウイルスの予防対策(検温・手洗い・換気・アルコール消毒・密を避けるなど)をしながらの開催で、ご来賓もなく、参加者も例年より若干少ない、少しさみしい開会式となりました。

対戦も2回のみ。しかし各区分の練習会とは雰囲気の違い、表情も引き締まり、緊張した雰囲気の中、試合が進められました。終了後は、全員、参加賞のお菓子詰め合わせを頂き大喜びでした。子ども会役員様と保護者の方々のご協力により、無事カルタ交流会ができましたこと感謝いたします。

小学校の野路先生が参加して下さいました。先生強い!!

青年団 イルミネーション



来年再チャレンジお願いします。は、大勢の団員さんのコミュニケーションの場となつて、一段と輝くイルミネーションとなりますように♡

設置!!



12月25日は ささやかなクリスマス会を楽しみました。

お好み焼きを作りました。

堅海児童センターで和やかタイム

いつ訪問してもきれいに掃除され、可愛く飾られている堅海児童センター。今回は終業式前で学校から早く帰った子ども達が宿題会をしていました。隣のお部屋ではご近所のおばあちゃん達が団らん。こんなにステキな場所、日々はもちろん季節毎の行事もさせていただける施設がある堅海は羨ましいですね。内外海地区のみんな誰でも利用できるのです、お友達さそい合わせて遊びにいらしてみてくださいね。